

2020年11月26日

旭川地区サッカー協会
所属チーム各位

旭川地区サッカー協会

新型コロナウイルス警戒ステージ引き上げに係る旭川地区サッカー協会の対応について

日頃より本地区協会事業および、活動に対しましてご協力とご理解をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、公益財団法人北海道サッカー協会は、11月12日（木）に年内における本協会主催事業の中止を決定致しました。1月以降の主催事業につきましては、12月初旬より地区予選が開始されることもあり、11月20日（金）の第3回フットサル委員会および対策本部部会の決議により、全道フットサル選手権2021(各種別)および全道シニアフットサルオープン大会の中止が決定されました。なお、それ以外のU18フットサル、全日本フットサル、フットサルリーグ、トレセン、各種研修会および2021年度バーモントカップブロック大会の実施については、今後の警戒ステージを踏まえ、改めてその実施可否を決定し通知されることとなっています。これを受け旭川地区サッカー協会は、「感染拡大の抑え込み、および医療逼迫の解消」に協力するため、以下のように対応することと致しました。

記

- 1 旭川地区サッカー協会主催の大会・リーグ戦・トレセン・各種研修会等の開催については、地区内の地方自治体および教育委員会等より通知される方針に基づき、活動できるものと致します。その際は、感染拡大状況を考慮し、慎重に判断します。
- 2 各チームの普段の練習については特に制限をしません。指導者・選手共にこれまでに示されているガイドライン、感染防止マニュアル、各学校・団体の決定をこれまで以上に遵守し、感染防止に努めるようお願いいたします。

以上